

日光市創業プロデュース事業実施計画

日光市

1 計画の名称	日光式創業バックアップ一体化計画
2 対象エリア	J R日光駅から神橋までの国道119号周辺エリア（日光地域）及びJ R今市駅と東武下今市駅から中心市街地商店街周辺エリア（今市地域）
3 目標 （本計画で目指す対象エリアの将来像）	<ul style="list-style-type: none"> ・創業を希望する場所として需要が高い日光地域及び商業者が主体的に活躍する今市地域において若者を中心に創業を実現 ・各地域の商店街や駅周辺エリアを中心に、魅力ある商品・サービスや観光情報等の発信による周遊型観光の普及促進と地域産業の活性化
4 取組方針 （目標の実現や創業促進に向けた考え方）	<ul style="list-style-type: none"> ・創業希望者のニーズへの対応と課題解決策の構築 ・地域に必要な魅力度の高い商品やサービスを取り扱う店舗の誘致 ・観光客をターゲットに、豊富な観光資源を活用した商品やサービスのPRと各地域間連携の促進
5 事業計画 （実施する事業の概要）	<p>日光地域は、国籍を問わず多くの観光客が訪れるため、その観光客をターゲットに創業を考えている方が多くを占めているが、空き店舗兼住宅の物件が多いことや、よそ者に対して物件を貸し渋る所有者が多いことなどから、創業を希望する方々が当地域において創業するに当たり大きなハードルとなっている。また、夕方以降に営業している店舗が少ないこともあり、入込客数は多いものの宿泊者数は伸び悩んでいる状況である。一方、当該エリアは土日に限らず人通りも多いことが強みである。このため、地域が一体となり創業希望者と空き店舗等の所有者とのマッチングを促進するとともに、多くの観光客を引き込むため、本市ならではの魅力ある商品を取り扱う店舗や課題となっている夜間営業の飲食店等を複数開業させることにより、顧客満足度を高め、更なる誘客を推進し地域の活性化を図ることができる。</p> <p>今市地域は、中心市街地に道の駅が整備されているため、当施設を中心に集客が図られているが、周辺の商店街への回遊や店舗数の減少が懸念されている。このため、若年層を中心とした商店街の経営者は集客の促進に向け、積極的に地域活動を展開している方が多いのがこのエリアの強みである。このようなことから、地域の各関係者等が連携し、商店街に真に必要な商品やサービスを提供する店舗等の開業者を増やすとともに、地域PRイベント等を開催することにより、にぎわいを創出し活性化を図ることができる。</p> <p>多くの観光資源を有する本市において、地域の各関係機関や関係者が一体となり、創業前から創業後までのフォローアップを行うことにより、若者を中心とした創業者が多数誕生し、本市ならではの質の高い魅力ある商品・サービスを提供する店舗や持続性の高い店舗等が増加することで、若年層やリピーターを含めた更なる集客が期待できるほか、創業者等の移住・定住の促進が図られる。また、将来的には今市地域への訪問者を日光地域などの他地域に、或いは日光地域などの宿泊客を今市</p>

	<p>地域へ周遊させるなど、各地域が連携した周遊プランを構築し、広く情報発信することにより、宿泊客を含めた誘客の推進と各エリアの経済の活性化に繋げていくものである。</p>
<p>6 事業の進め方 (事業の実施体制、 仕組み及び行動)</p>	<p>日光市、日光商工会議所、足尾町商工会及び各地域の対象エリアの商店街等は、創業プロデューサーと地域住民との円滑なコミュニケーションを図りながら、創業を目指す方々のつなぎ役としての役割を担うとともに、創業プロデューサーと共に創業者の受入れ環境づくりに係る各種事業（調査分析、ワークショップ、創業者のフォローアップ）の実施と情報の提供等に積極的に協力していく。</p>
<p>7 関連事業 (事業効果を高める ため、市町、商工団 体等が関連して実施 する単独事業等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日光市 「起業・創業支援サロン運営事業」、「創業資金（制度融資）」、「商店リフレッシュ事業費補助金」、「空き店舗対策家賃補助事業費補助金」 ・日光商工会議所 「創業スクール」、「個別相談指導」 ・足尾町商工会 「個別相談指導」

別記様式1 事業実施エリア位置図

JR日光駅から神橋までの国道119号周辺エリア（日光地域）



別記様式1 事業実施エリア位置図

J R今市駅及び東武下今市駅から中心市街地商店街周辺エリア（今市地域）



別記様式2 工程表

区分	事業等の名称	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
創業プロデュース事業	現状分析・課題等共有化事業	ワークショップの開催(随時)	現状把握・分析・課題等共有	空き店舗等調査、課題解決策検討	
	空き店舗等マッチング事業		創業希望者等の情報管理	創業希望者等と空き店舗所有者等とのマッチング及び創業後のフォローアップの実施	
	地域間連携事業			・各地域の魅力度の高い商品、サービスやイベント情報の発信 ・各地域間連携による周遊情報のPR	
関連事業	起業・創業支援サロン運営事業		・アドバイザーによる相談業務の実施 ・先輩経営者と創業希望者等との座談会や交流会の実施 ・創業関連セミナー及び講演会等の実施		
	創業資金(制度融資)・創業関連補助金交付事業		制度融資及び創業関連補助金交付事業の実施		
	創業スクール開催事業		創業スクールの実施		
	個別相談指導事業		個別相談指導の実施及び創業希望者等の情報収集		

地域一体化による創業者受入れ環境づくりの実現

(工程表の説明)

- 現状分析・課題等共有化事業については、ワークショップの開催による現状分析、情報や課題等を共有するとともに、空き店舗等の状況調査を併せて行い、2020年度第1四半期を目途に課題解決に向けた施策を検討する。
- 空き店舗等マッチング事業については、各関係機関と連携し、創業希望者等の情報管理のほか、空き店舗等調査に基づく所有者等とのマッチング及び創業後のフォローアップを2021年度まで継続して実施する。
- 地域間連携事業については、2021年度に各地域における魅力度の高い商品、サービスやイベント情報等を発信するなど、各地域間の連携を図りながら周遊型観光を推進する。
- 起業・創業支援サロン運営事業については、2021年度まで継続して実施し、実施状況や実績等に基づき、事業内容の見直しを行いながら、より効果的な施策を実施する。
- 創業資金(制度融資)・創業関連補助金交付事業、創業スクール開催事業及び個別相談指導事業については、2021年度まで継続して実施する。

注： 1)区分の欄の「創業プロデュース事業」は、本計画に定める支援に係るもの
2)区分の欄の「関連事業」は、市町及び商工会・商工会議所等の独自の取組として実施する創業支援関連事業等